

## 【審議会委員より】新しい当別町総合計画（素案）に対する意見

## (1) 総合計画全体

	質 問 ・ 意 見	事務局の考え方 等
1	●計画（策定）の「背景」や「目指すまちづくり」が不明確。	▶【第1章 1-2「計画策定の目的」】及び【第1章 1-6「当別町が目指すまちづくり」】を新たに追加する。
2	●「第1回審議会における資料1 2-(2)総合計画の意義」に、これからの社会を考えていくうえで非常に重要なことが記載されているので、使うべき。	▶【第1章 1-2「計画策定の目的」】にて整理する。
3	●立地適正化計画策定委員会において議論されている「立地適正化計画」の方向性と整合を図ること。	▶以下の項目及び内容にて整理する。 ①【第1章 1-6「当別町が目指すまちづくり」】 ②【第3章 戦略プランⅡ-(1)「新しいまちの顔づくりプロジェクト」】 ③【第3章 戦略プランⅡ-(2)「駅周辺再開発プロジェクト」】 ④【第3章 戦略プランⅢ-(2)「子育て世帯応援プロジェクト」】 ⑤【第3章 戦略プランⅢ-(4)「北海道医療大学連携プロジェクト」】
4	●人口減少下においても、町民が幸せに暮らせるような、まちの資質向上を目指すべきではないか。	▶【第1章 1-6「当別町が目指すまちづくり」】にて整理する。
5	●北海道総合開発計画における「生産空間」の維持・発展という視点を盛り込んでどうか。	▶【第2章 基本施策4「活力あるまちづくり」】にて整理する。
6	●素案を見る限り、総花的な印象を受けるが。	▶特に「基本構想編」においては、政策展開の基本的な方向付けを行うものであり、個別具体的な事業及び取り組みについては、各々の個別計画（実行計画）等に委ねるものである。
7	●計画に対する「評価・点検」はどのように行うのか。	▶「総合戦略編」においては、「当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会」において行う。また、「基本構想編」については、原則、各々の個別計画（実行計画）等に委ねるが、必要に応じて、住民アンケートやヒアリング（住民・団体・担当部局）を行う。
8	●「基本構想編」において、達成指標等の明記が無いが、今後設定する予定なのか。「達成の有無」「実施の有無」が客観的にわかるような指標を設定すべきではないか。	▶重点的な施策については、「総合戦略編」における各プロジェクトにおいて「KPI」を設定しているところであるが、「基本構想編」における各基本施策については、各々の個別計画（実施計画）に委ねること、また、社会情勢の変化が著しい昨今の現状を鑑み、概ね10年を期間とする本計画においては設定しない。 ▶なお、【第1章 1-7「町勢を示すまちづくり指標」】とその目指す方向性を設定し、確認していくこととしている。

(2) 第2章 基本構想編

質 問 ・ 意 見	事務局の考え方 等
<p>1 【基本施策1 (2)-②「ゆとりある宅地の供給・公営住宅の管理」】</p> <p>●「子育て世帯向け町営住宅の建設」を掲げているが、ぜひ戦略にも記載していただきたい。</p>	<p>▶【第3章 戦略プランⅢ-(2)「子育て世帯応援プロジェクト」】にて整理する。</p>
<p>2 【基本施策1 (2)-②「ゆとりある宅地の供給・公営住宅の管理」】</p> <p>●「経済的困窮者」等も含めた複合的な課題を抱えやすい世帯や、貴重な活力である大学生など、様々な属性の方が交わるサードプレイスの機能である公営住宅施策についての考えは。</p>	<p>▶本項目の中で、「多様化するニーズに対応するため、既存の町営住宅の整備・改善に努め、新規・廃止を含めた検討を行う」こととしている。</p> <p>▶また、【第3章 戦略プランⅣ-(4)「北海道医療大学連携プロジェクト」】において、アルバイト先やアパートの確保を含めた学生向け居住環境整備を進めていくこととしている。</p>
<p>3 【基本施策2 (3)-①「生涯学習活動の促進」】</p> <p>●【基本施策3 (1)-③「つながりあい・支えあう地域づくり」】にも類似の表現があるが、より「機会の平等」を意識する観点から、『あらゆる人が、多様で豊かな学びの環境や、住民同士の学びの機会を得られる』まちを目指す旨を掲げていただきたい。</p>	<p>▶本項目において整理する。</p>
<p>4 【基本施策3 元気なまちづくり】</p> <p>●次の4点を施策の方向性に加えることを提案する。</p> <p>①この10年以内に存在感を増した課題としての「貧困問題」への対応言及 ⇒生活困窮者自立支援事業</p> <p>②人口減少・少子高齢化社会の中での新たな「地域の担い手」づくり</p> <p>③暮らし・住まいに根付いた「共生ケア」の実現</p> <p>④福祉が福祉で完結しない「多分野連携によるまちづくり」活動への発展 ⇒「経済×福祉」「農業×福祉」「芸術×福祉×まちづくり」など</p>	<p>▶次のとおり整理する。</p> <p>①【基本施策3 元気なまちづくり】導入部において整理する。 なお【基本施策2 (1)-①「学校教育の充実・小中一貫教育の推進」】中において、「より平等な義務教育機会の確保」としている。</p> <p>②【第1章 1-2「計画策定の目的」】にて整理する。なお、本計画における基本施策及び戦略プラン、また各々の個別計画（実施計画）を実施するにあたり、その分野における様々な「地域担い手」は必要であり、当然育成すべきである。</p> <p>③【第1章 1-6 (5)「当別町が目指すまちづくり」】において整理する。</p> <p>④【基本施策3 (1)-③「つながりあい・支えあう地域づくり」】において整理する。</p>

(3) 第3章 総合戦略編

質 問 ・ 意 見	事務局の考え方 等
<p>1</p> <p>【戦略プランⅢ-(2)子育て世帯応援プロジェクト】</p> <p>●「ファミリーサポートセンター登録会員数」を事業充実を図る指標（KPI）とするのは疑問だが、基礎的知識を習得した町民を目指すという視点では適切であると思うので、そのように目的を整理してはどうか？</p>	<p>▶本プロジェクトにおける KPI はそのままとし、プロジェクト内容等を整理する。</p>
<p>2</p> <p>【戦略プランⅣ-(3)地域福祉推進プロジェクト】</p> <p>●「共生型ボランティア養成講座認定者数」を事業充実を図る指標（KPI）とするのは疑問だが、基礎的知識を習得した町民を目指すという視点では適切であると思うので、そのように目的を整理してはどうか。</p>	<p>▶本プロジェクトにおける KPI はそのままとし、プロジェクト内容等を整理する。</p>
<p>3</p> <p>【戦略プランⅣ-(4)北海道医療大学連携プロジェクト】</p> <p>●KPI に、「大学生の町内における活動のべ日数（回数）」あるいは「町内で活動している学生の割合」を追加してはどうか。</p>	<p>▶本プロジェクト内容等を整理する。なお、KPI の設定については、本プロジェクトを進めていく中で、大学側と検討する。</p>
<p>4</p> <p>【戦略プランⅣ-(4)北海道医療大学連携プロジェクト】</p> <p>●「地域の医療・福祉を支える人材を地域で育成する」スキームの検討及び実施をプロジェクトで掲げてはどうか。</p>	<p>▶本プロジェクトの《事業展開》内にある「各種計画策定や福祉事業等への大学教員および学生の参画」にて包括されているものと解する。なお、具体的なスキーム等については、大学側との検討・調整に時間を要する。</p>